

# さいわい 虹 便り

No.8 1

発行者 深井純子 吉田唯之 齊藤淳子 小島ゆかり 篠沢香

## 就任の挨拶

この春より所長に就任しました

職員をご紹介します。



さいわい訪問看護  
ステーション  
所長 小島ゆかり

平成三十一年四月一日より、さいわい訪問看護ステーションの所長に就任しました小島ゆかりです。

平成五年に訪問看護制度が設立されたと同時に訪問看護を始めた「超古株看護師」です。振り返れば当初は三名の看護師でスタートしましたがおかげさまで現在は常勤看護師九名、非常勤看護師四名で幸区全域と鶴見区一部、中原区の一部に訪問させていただいております。

これもひとえに地域の先生方、ケアマネジャー、サービス事業者の皆様方に支えて頂けたおかげだと思っています。

今後在宅で療養される利用者様、ご家族様が安心してその方らしい生活が送れるようスツプー丸となり支援させて頂きます。また、いつも笑いの絶えない、明るい訪問看護ステーションを作っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

川崎市幸区新塚越201  
ルリエ新川崎6階  
☎044-556-4213



さいわい虹便りは、ホームページでもご覧いただけます。  
(バックナンバーも公開中です。)

さいわい虹だより

<https://sekishinkai-zaitaku.jp>

QRコードからもアクセスできます

# 動物と暮らす「



その一



今年度の虹だよりでは、「動物と暮らす」ことをシリーズ化して皆様にお届けしたいと考えています。シリーズ第一回目は、「アニマルセラピー」について取り上げます。皆様は「アニマルセラピー」という言葉をご存知ですか？動物と触れ合うことで精神的な健康を取り戻す役割をする療法のことを言います。

## アニマルセラピーとは？



動物と触れ合うことで、ストレスの緩和、精神的な落ち着きなどの癒しの効果や活動性の向上を促すことを目的として行われます。

現在では、人にとって身近な動物である犬を用いたセラピードックの訪問が高齢者施設や病院などで行われています。



アニマルセラピーと言う言葉自体は、次に挙げる二つの概念を含む和製英語（造語）です。

### 動物介在療法


医療スタッフが関わり、精神療法などの治療に動物を参加させる医療行為のこと


### 動物介在活動

動物との触れ合いを通じて生活の質の向上を目的とするものです。活動する人の多くはボランティアです。

私たちが比較的接する機会が多いのは、動物介在活動の方ではないかと思えます。自宅にペットがいる、或いは近所で見かけるだけでもセラピーの効果があるのです。

### 動物が身近にいることの効果

 声をかけることが発声のリハビリに役立つ

 触れたいと努力することが全身リハビリに役立つ

具体的な効果については、3面でお伝えしたいと思います。



## アニマルセラピーの効果

日本では、ほとんどアニマルセラピーの生理的分析は行われないため主に欧米の報告を参考にお伝えいたします。

### 生理的・身体的

#### ① 血圧を下げる作用がある？

犬や猫などのペットを撫でてしていると血圧が安定するという報告があります。

#### ② 高齢者でペットを飼っている人は通院回数が減る？

話し相手など求める気持ちやペットの存在によって少なからず満たされ通院回数の減少にも影響を与えると考えられています。

### 社会性の改善

ペットを飼っていることで、飼い主同士が自然と会話し話題の提供・会話の促進などの社会的潤滑油効果のことを意味します。



### 精神的作用

いくつかある効果の中でも、最も注目されているのがこの効果です。今回は高齢者を対象とした内容です。

動物の世話は自尊心を支え生きがいと安心感を生み身体的苦痛を和らげます。

多言や反論のない話し相手となり、柔らかい、温かい、愛らしい存在として情緒的な面を満足させ愛情の対象となります。

ストレスの減少、活気を生み責任感と協調性を育みます。

心を通わせることができる友人として得ることが大きな生きがいになります。

### アニマルセラピー実施の留意点

この四項目に当てはまる場合は、アニマルセラピーの対象にはなりません。

🐾 ペットを飼う人、ペット共に健康状態に問題がある場合

🐾 動物に関わることでよって精神面での不調を起こす可能性がある場合

🐾 昔、噛まれたなど動物にトラウマがあり動物が苦手な場合

🐾 動物虐待をするなど危険が予想される場合

# 新入職者紹介



在宅部門のニューフェイスをご紹介します。  
皆様、よろしくお願いいたします。

## かしまだ地域包括支援センター

### 宮内 遼介



皆様はじめまして。四月より、かしまだ地域包括支援センターに入職しました宮内遼介と申します。

これまでの約十年間は異なった環境で社会人として歩んできましたが、人との出会いの中で福祉の仕事に興味を持ち社会福祉士となりました。そしてこの度、縁あって当事業所で勤務することになりました。本当に『縁』『出会い』の大切さ、ありがたさを感じています。地域の皆様との出会いを大切に、地域のサポートができればと思っております。宜しくお願い致します。

## 新川崎居宅介護支援事業所 岡田 聡江



この度、新川崎居宅介護支援事業所に入職致しました岡田聡江と申します。  
二〇〇〇年に開始となった介護保険制度も成人式間近となりました。私自身、ケアマネジャーとして、自立度合いはどんな感じなのかと振り返るようになりました。  
五月には新元号となり、来年はオリンピックが控えております。大切な時を心穏やかに、そして前向きなお気持ちで過ごせるよう支援させていただきます。宜しくお願い致します。

## 新川崎居宅介護支援事業所 野田 美季代



四月より居宅介護支援事業所に入職しましたケアマネジャーの野田美季代です。  
趣味は、フラワーアレンジメントです。アレンジメントと言っても豪華なものではなく、百円均一で購入したカゴやスーパリー等で購入した花材を使い、小さなものを作って愛でて楽しんでいきます。  
ご利用者・ご家族様が安心して生活できるようにサポートを目指し、先輩方に多くのことを教わりながら努力していきたいと思っています。宜しくお願い致します。

【編集後記】六月に入り紫陽花が、あちらこちらで艶やかな姿を見せてくれるようになりました。同時に、暑くなる日が増えてきますが、まだ体が暑さに慣れていませんので熱中症等にくれぐれも気を付けてください。

編集者 森田貴 渡辺文祐 新庄裕子 藤枝千華 本間有由実 宮本祥代

